

第36回山梨県スポーツ・レクリエーション祭種目別大会実施要項

ソフトバレーボール（トリムの部）

1. 主催 山梨県、山梨県教育委員会、公益財団法人山梨県体育協会
山梨県レクリエーション協会、山梨県スポーツ推進員協議会
山梨県バレーボール協会
2. 主管 山梨県スポーツ・レクリエーション祭山梨県実行委員会
山梨県ソフトバレーボール連盟
3. 期 日 令和6年5月19日（日）
- ・集合・受付 午前8時 役員集合 午前7時30分
 - ・開始式 午前8時30分 参加チームの選手全員参加
 - ・予選グループ・順位決定戦 → 1・2位グループ別決勝トーナメント（トリムの部）
 - ・表彰式 グループ別決勝トーナメント終了後
4. 会場 南アルプス市櫛形総合体育館
南アルプス市桃園1600 TEL055-284-3333(櫛形コミュニティホール)

5. 参加人員・チーム構成

- (1) 監督1名、選手8名とする。

監督	40歳以上	50歳以上	参加チーム	参加者合計
1	男女各2	男女各2	33	200
	8			

- (2) 選手監督を含め9名まで登録することができる。

- (3) 競技参加者の年齢は令和7年4月1日現在を基準とする。(年度末内年齢での参加を認めます)
(日本ソフトバレーボール連盟年齢基準を適応する)

- (4) チームは、相互審判性の適正実施及び不測の事態に備えて、年齢構成を満たして5名以上の構成に努めて参加すること。また、選手4名の場合は、審判補助1名以上の同伴が望ましい。

- (5) 各市町村は、1チーム以上をエントリーすることができる。

6. 種目実施上の規則及び競技方法

(1) 競技規定

(公財)日本バレーボール協会制定の「2024年度ソフトバレーボール競技規則」を準用する。

ア コート：バドミントンコート外側(13.4m×6.1m)使用する。

イ ネット：ネットの高さは2mとし、アンテナを支柱の外側につける。

ウ 試合球：モルテン製ボール(ゴム製重さ210g±10g、円周78±1cm)

エ ルール及び反則

(ア) 1セット15点のラリーポイント制で3セットマッチとする。ただし14対14のときは、2点差がつくまで行うが、17点先取のチームを勝ちとする。

(イ) 相手コートにブロックの接触を除いて3回以内で返球すること。

(ウ) 選手交代は1セット4回以内とし、同一年代(男女別)の交代に限る。

(エ) タイムアウトは1セット2回とし、1回につき30秒以内とする。

(2) 試合方法

予選グループ順位決定戦を行い、その勝者による1・2位グループ別決勝トーナメントを行う。
また、予選グループ順位決定戦3位以下についてもグループ別フレンドリー・トーナメントを行う。

7. 参加者の資格・年齢等

「第36回山梨県スポーツ・レクリエーション祭実施要項の7」に定めるもののほか、次による。

(1) 「種目別大会実施要項の5」の構成による。

(2) 競技参加者の年齢は令和7年4月1日現在を基準とする。

(日本ソフトバレーボール連盟年齢基準を適応する)

8. 表彰

第1位から第3位まで表彰する。(予選グループ順位決定戦：1・2位グループが対象となります)

9. 参加申込方法及び組合せ

(1) 参加希望者は所定の用紙に必要事項を記入のうえ、下記により提出すること。

ア 期 日 3月8日(金)

イ 申込先 所轄市町村教育委員会

企業、クラブ等は、山梨県スポーツ・レクリエーション祭実行委員会事務局あて

3月17日(金)までに申込みこと。

(〒400-0836 甲府市小瀬町840・・・公益財団法人山梨県体育協会内)

(2) 各市町村教育委員会は、所定の用紙2通を下記により提出すること。

ア 期 日 3月15日(金)

イ 申込先 山梨県スポーツ・レクリエーション祭実行委員会事務局

(〒400-0836 甲府市小瀬町840・・・公益財団法人山梨県体育協会内)

(3) 組合せは、山梨県ソフトバレーボール連盟の責任抽選で行う。

(4) 参加申込締切後の選手の変更は、当日、会場受付で行う。

10 参加上の注意

(1) ユニフォーム等の服装については原則として定めないが、統一したものが望ましい。

(2) 参加申込書に№1～8に下記の構成で記載すること。

40歳以上男子	1・2番	40歳以上女子	3・4番
---------	------	---------	------

50歳以上男子	5・6番	50歳以上女子	7・8番
---------	------	---------	------

(3) 選手の番号は1～99番の番号とし、次の番号を胸部と背部につけること。(ビスス可)

大会当日、エントリー用紙にて背番号を記載して本部席に開会式前までに提出する。

(4) 監督及びキャプテンは規定のマークを付けること。(各チームで用意する)

(5) 審判及び補助役員は参加チームが分担する。

(6) 選手は乗り合わせで参加すること。

赤字は日本ソフトバレーボール連盟規約に準じて運用する。(ソフトバレーボール大会のみ適応)